

声

KOEI CONNECTION

興栄通信 No.89 SEPTEMBER 2018

少年・少女 サッカー大会に協賛しています。



8月7日・10日の2日間にわたって行われた YTC招待少年サッカー大会U-11に、今年も協賛をいたしました。

本大会は、子ども達がサッカーを通して技術の向上と心身の健全な育成を図ると共に、各チームとの親睦を深めることを目的に関東地区のサッカーチームを招待して開催されています。



大会中は本部横に回収ボックスを設置して、私たちのCSR活動の一つペットボトルキャップ回収活動に沢山のご協力をいただきました。キャップ500個でポリオワクチン1本が世界の子どもたちに寄付されているお話をすると、子どもたちは興味深く聞いていました。ご協力ありがとうございました。



私たちは、21世紀を担う少年・少女たちがさまざまなスポーツを通じて運動の素晴らしさを体感するとともに、仲間たちとの交流を図るとい開催趣旨に賛同し、2014年より協賛を開始し、今年で5回目をむかえました。今後もスポーツをがんばっている子どもたちを応援していきます。



声 お客様からの募集! 応募先メールアドレス hamaoka@koei-j.co.jp 担当: 濱岡

いつも興栄通信をご覧いただきまして、誠に有難うございます。弊社では、サービス向上のためお客様の「声」を募集致します。お客様の「声」は、私たちの活力になります。ご意見、ご感想、ご提案など何でも構いませんので是非「声」をお聞かせ下さい。尚、頂いた「声」は今後記事として掲載させて頂く場合がございますのでご了承下さい。個人情報等はこちらからのご連絡以外に使用致しませんのでご安心下さい。

エコな話。



なつひろコラム

窓の外を見ながら食事していると、海の上をヨットが風上の方へ向かって進んでいるのが見えた。隣に座った友人などは「エンジンで進んでるんだろ。」などと言うが、そんな事を言う君たちはまだヨットの恐ろしさを知らない。実はヨットは、風を受けた帆(セイル)を翼の様に使って揚力を発生させ、それを推力として用いている。風上の左右45°方向に向かってジグザグ進んでいく、機械的な動力は無くとも航行可能な、超エコな乗り物なのである。そんな訳で、ふと頭にセイルを付けた自動車がひらめいた。これが循環型社会への決定打だと思ったものの、風が吹かなければ進まないのに気付いた。ならば風が無い時はバッテリーで進めばいいとハイブリッド車まがいの考えが浮かび、思考ははてしなく進んでいく。エコへの道のりはまだまだ遠い。